

# 2023年度 東京家政大学狭山校舎 公開講座

後期講座のご案内



東京家政大学  
ヒューマンライフ支援機構  
地域連携推進センター

# 2023年度 後期講座のご案内

## Tokyo Kasei塾 2023 (保育者編 専門講座)

■「子ども主体の保育を考える」 Part 2 保育の質を高める取り組み

## Tokyo Kasei塾 2023 (食品編 専門講座)

■食品衛生・発酵食品についての誤解の数々  
■食事の安全性について考える

## 公開講座

■【歴史・文学】【語学】【心理・福祉】【文化・芸術】・【健康・体力づくり】ジャンルより12講座

## ジュニアサイエンススクール2023

■楽しく学ぶ！プログラミング

## 共催講座 (狭山市)

■体幹 (腹筋・背筋) 機能を知って健康増進！

## ✿ 所長挨拶

生活を豊かにし、生きる活力を高めることができる  
「生涯学習社会」を目指して

東京家政大学地域連携推進センターは、地域とともに「生涯学習社会」を目指し、「地域課題解決に向けた連携・協力関係の構築」を目的に、本学の教育・研究の成果を地域社会で活用していただけるよう、様々な事業を展開しております。ここにご紹介する各種講座・研修会などはセンターの事業体系の中では、「学習機会提供事業」に位置づけられます。講師・担当者は本学の教授陣を中心に担当し、きっとこの中に皆様のお役に立てる学習機会があると思います。どうぞご活用ください。

今後も本学の教育・研究の成果を活かした地域や社会の課題解決への諸事業・取組みを推進してまいります。皆様のご支援・ご協力を心よりお願い申し上げます。



東京家政大学  
ヒューマンライフ支援機構  
地域連携推進センター  
所長

久篠 奈苗



東京家政大学  
ヒューマンライフ支援機構  
地域連携推進センター

# 2023年10月—2024年2月 CONTENTS

■地域連携推進センター事業概要.....4~5

## ■Tokyo Kasei塾 2023 (保育者編 専門講座)

「子ども主体の保育を考える」 Part 2 保育の質を高める取り組み

- 01 保育の質を高める自己評価 ~楽しく手ごたえのある保育実践のために~.....6
- 02 職員の資質向上・人材育成 ~育ち合い高め合う職場づくり~.....6
- 03 保育におけるこどもの権利擁護.....7
- 04 対人援助の鍵を握る  
—保育士の聴く力と観察力の向上を目指すコミュニケーションスキル研修—.....7

## ■Tokyo Kasei塾 2023 (食品編 専門講座)《オンライン講座》

- 05 食品衛生・発酵食品についての誤解の数々.....8
- 06 食事の安全性について考える —オフフレーバーを中心に考える—.....9

## ■公開講座

### ■歴史・文学

- 07 生きた論語を学ぼう ~中国の名言を楽しむ~.....10

### ■語学

- 08 楽しい英語の歌講座 —クリスマス・ソングを英語で歌いましょう—.....10
- 09 大人の英語学習環境と異文化理解 —新しい学びの出会いを通して—.....11

### ■心理・福祉

- 10 生き生き感性アート —臨床美術入門講座—.....12

### ■文化・芸術

- 11 絵本を楽しもう！ 絵本の多様性にふれる.....13

### ■健康・体力づくり

- 12 お口の健康を目指して —歯・お口のケアが全身を守る!?—.....13
- 13 ところどころにアプローチ!! 助産師による大人のためのペリネケアレッスン  
~骨盤底筋の使い方をマスターしてより美しくより健康に~.....14
- 14 自分自身の「心」と「身体」に向き合おう！  
~作業療法士・理学療法士の視点から~.....15
- 15 魅力的な体力づくり —一日一回、家庭でできる簡単筋力トレーニング—.....16
- 16 調理を科学の目で見てみよう! 毎日の料理を再発見—.....16
- 17 だしの魅力 —和食の基本は「だし」—.....17
- 18 からだの健康維持と改善に向けた養生法  
~中医学(漢方)の基礎を学ぼう!(part2)~.....17

## ■ジュニアサイエンススクール2023

- 19 楽しく学ぶ！プログラミング ~Scratchでゲームをつくろう~.....18

## ■共催講座

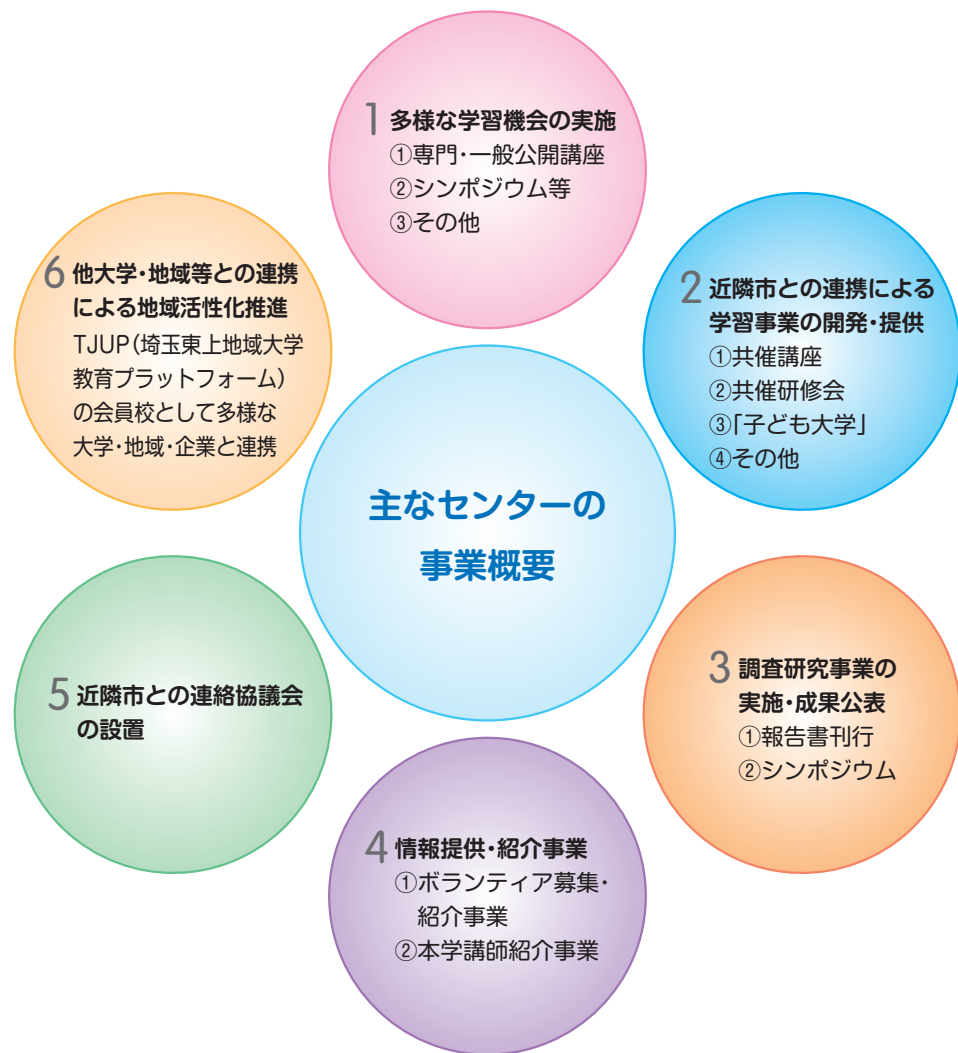
- 20 〈狭山市共催〉体幹 (腹筋・背筋) 機能を知って健康増進！  
—体幹の柔軟性と筋活動の関係を知ろう—.....19

■講師プロフィール.....20~22

■受講のご案内.....23~39

# 地域連携推進センター事業概要

地域連携推進センターは、ヒューマンライフ支援機構を構成する組織の1つとして、地域の人々の学び直しを支援するとともに、学生の成長を促す学習機会を開発・実施し、併せて地域課題解決のための調査研究等、本学の教育・研究をシーズとして、地域との多様な連携の推進と地域の発展に資することとします。



東京家政大学には板橋校舎、狭山校舎の2つのキャンパスがあり、両校舎の教職員の協力体制のもと、学生とも関わりつつ、活動を進めていきます。今、我が国の大学は地域と社会に貢献することが一層求められる中で、皆様と共に活動するセンターとして成長したいと考えます。



◆センター英語名

[Community Liaison Center of Tokyo Kasei University]

◆センター通称名

[コミュリック (CommuLiC)]

## 1. 本学主体の公開講座等、多様な学習機会の実施

開かれた大学として、本学の専門性、特性を活かした各種教養講座（専門分野・一般分野）・講演会・シンポジウム等、多様な学習機会を地域社会の方々等に提供します。

## 2. 近隣市との連携による学習事業の開発・提供

近隣の自治体や関連機関・団体との連携により、地域社会の課題解決に向けた講座や研究会等の学習事業・学習プログラムの開発・提供を行います。

## 3. 調査研究事業の実施・成果公表

センターが行う調査研究や地域における諸機関との共同研究・開発を行うと共にその成果について、報告書等の作成及び公表を行います。

## 4. 情報提供・紹介事業

各種ボランティア情報の提供を中心に、各関係機関からの要請による学生ボランティアの募集・紹介等を行います。

## 5. 近隣市との連絡協議会の設置

大学と近隣市との連絡協議会を設置し、連携によりそれぞれが有する機能を効果的に発揮できるよう、相互に協力し合いながら、地域と大学の活性化を図ります。

## 6. 他大学・地域等との連携による地域活性化の推進

埼玉東上地域大学教育プラットフォーム（TJUP）の会員校として、多様な大学・地域・地元企業と連携・協働による活動を全学的に推進しています。

## 「子ども主体の保育を考える」 Part 2 保育の質を高める取り組み

01 保育の質を高める自己評価  
～楽しく手ごたえのある保育実践のために～

申込締切

9/30  
⊕

【担当講師】 小櫃 智子 (子ども支援学部教授)

講座日程	10月14日(土)
時 間	10:00～12:10 [60分]×2コマ(全1回)
定 員	30名
受講料	《一般》3,000円 《本学学生》1,500円
対 象	幼稚園教諭・保育士・保育教諭等
持ち物	筆記用具、飲み物



(主任講師)

## ◆講座概要

保育における自己評価の意義や取り組みの基本を講義する。そのうえで、楽しく手ごたえのある保育実践につながる自己評価の取り組みについて、演習を通して受講生同士で学び合う。

02 職員の資質向上・人材育成  
～育ち合い高め合う職場づくり～

申込締切

10/21  
⊕

【担当講師】 和田 明人 (子ども支援学部教授)

講座日程	11月11日(土)
時 間	10:00～12:10 [60分]×2コマ(全1回)
定 員	30名
受講料	《一般》3,000円 《本学学生》1,500円
対 象	幼稚園教諭・保育士・保育教諭等
持ち物	筆記用具、飲み物



## ◆講座概要

日々の保育実践の過程の中で、子どもの姿やその行為の意味をともに味わい、発見していくことから保育実践からの“学び”が生まれます。そして、職員の力量も、それぞれの見方を出し合い、振り返り合い、語り合う中で高められていきます。

本講座では、同僚の価値観や子どもへの思いに共鳴しながら語り合う協働的な省察の意義と実際に学びます。

## 03 保育におけるこどもの権利擁護

申込締切

11/4  
⊕

【担当講師】 千葉 弘明 (子ども支援学部准教授)

講座日程	11月18日(土)
時 間	10:00～12:10 [60分]×2コマ(全1回)
定 員	30名
受講料	《一般》3,000円 《本学学生》1,500円
対 象	幼稚園教諭・保育士・保育教諭等
持ち物	筆記用具、飲み物



## ◆講座概要

近年「こども基本法」の制定や「こども家庭庁」の設置により、こどもを取り巻くあらゆる環境において、こどもの権利擁護に関する取り組みが必要になっています。当然、保育現場でも、こどもの権利擁護に関する取り組みとしてこどもの最善の利益を優先した保育実践などがこれまで以上に求められています。そこで、保育におけるこどもの権利擁護の取り組みとして、保育者がこどもにどのような配慮が必要なのか、どのような意識の基に保育を実践すべきか考えたいと思います。

04 対人援助の鍵を握る  
～保育士の聴く力と観察力の向上を目指すコミュニケーションスキル研修～

申込締切

11/18  
⊕

【担当講師】 岩崎 雅美 (子ども支援学部准教授)

講座日程	12月2日(土)
時 間	10:00～12:10 [60分]×2コマ(全1回)
定 員	30名
受講料	《一般》3,000円 《本学学生》1,500円
対 象	幼稚園教諭・保育士・保育教諭等
持ち物	筆記用具、飲み物



## ◆講座概要

この研修では、実践的なワークショップやグループディスカッションを通じて、対人援助におけるコミュニケーションスキルを磨くことを目的とします。成功事例の共有やケーススタディの分析を通じて、現場での応用力を高めることがねらいです。ぜひ、この研修にご参加いただき、保育士としての対人援助の鍵を握るスキルを身につけましょう。お申し込みお待ちしております。

## 05 食品衛生・発酵食品についての誤解の数々

申込締切

11/21



【担当講師】 藤井 建夫 (東京家政大学大学院客員教授)

開講方法	Zoomによるオンライン開催
講座日程	12月6日(水)
時間	13:30~14:30、14:40~15:40 【60分】×2コマ
定員	30名
受講料	《一般》3,000円 《本学学生》1,500円
対象	食品関係の企業に従事されている方、及びこのテーマに関心のある方。



## ◆講座概要

私たちはアジサイのことを紫陽花と書きますが、両者が同じでないことを植物学者の牧野富太郎氏は口を酸っぱくして説いていたといえます。紫陽花とは中国唐代の詩人が見た紫の花に付けた名であり、日本原産のアジサイを指すはずがないわけで、誤解が定着してしまったことを嘆いていたといえます。このような誤解は、食品衛生や発酵食品に関する教科書・参考書からもいくつも見出すことができます。今回の講座では、そのような誤解について話しますが、受講された皆様は暫く私の話を非常識と思われるかもしれません。

講義

13:30~  
14:30

## 食品衛生についての誤解

講義概要

- ①腐ったものを食べると食中毒になる。
- ②腐敗と発酵では微生物の種類が違う。
- ③K値が60%を超えると初期腐敗である。
- ④ヒスタミンは優れた鮮度指標である。
- ⑤チルド食品の生菌数測定は公定法で行う。

講義

14:40~  
15:40

## 発酵食品についての誤解

講義概要

- ①塩辛の熟成の主役は微生物である。
- ②塩辛では食中毒は起きない。
- ③かつお節ではカビが水分を除去する。
- ④ふなずしは江戸前ずしの祖先である。
- ⑤フグ卵巣ぬか漬けでは細菌が毒を分解する。

06 食事の安全性について考える  
—オフフレーバーを中心に考える—

申込締切

10/17



【担当講師】 佐藤 吉朗 (栄養学部教授)

開講方法	Zoomによるオンライン開催
講座日程	10月31日(火)
時間	13:30~14:30、14:40~15:40 【60分】×2コマ
定員	30名
受講料	《一般》3,000円 《本学学生》1,500円
対象	食品関係の企業に従事されている方、及びこのテーマに関心のある方。



## ◆講座概要

食品の安全・安心が世の中で問題になったことはこれまで数え切れませんが、2002年に起きた輸入冷凍ホウレンソウの残留農薬問題がひとつの転換点でありました。今回、私たちが食品を扱う上において何が重要なのかという点について、オフフレーバーという切り口から具体的に提案をさせていただき、普段の食生活を安心して過ごすために身近な話題を中心に、皆様と一緒に考えてまいりたいと思います。

講義

13:30~  
14:30

## 食品のリスク

講義概要

- 食品のリスクの意味するところ
- 食品の二次機能について
- 香気成分の裏にあるオフフレーバー
- オフフレーバーとは

講義

14:40~  
15:40

## 食品のオフフレーバー

講義概要

- オフフレーバーの一事例
- オフフレーバーの原因
- オフフレーバーの分析法

07 生きた論語を学ぼう ～中国の名言を楽しむ～

申込締切  
1/23

講師 打越 竜也 (東京家政大学地域連携推進センター 講師・大東文化大学地域連携センター 講師)

講座日時 火曜日(全3回) 14:00～15:30【90分】  
定員 30名  
受講料 ≪一般≫6,000円 ≪在学生≫3,000円  
持ち物 筆記用具

講座内容

古代中国の乱世の中で、人間の在り方を問うた一人の男孔子と弟子との言行の記録、時の為政者との問答を記録したものが『論語』です。この『論語』の中には名言とされるものがたくさん詰まっています。その名言の魅力の数々を読み直して、声に出して読む楽しさを味わいたいと思います。前回に引き続き、一見漢字だけで難しそうなお『論語』を、初学者の方でも安心して受講できるよう丁寧に解説してまいります。

開催日

- ①2月 6日(火) 論語を学ぶ  
読み方に慣れながら、短めな文章でゆっくり学んでみましょう。
- ②2月20日(火) 論語で考える  
論語には心に響く言葉が多くあります。一緒に考えてみましょう。
- ③2月27日(火) 論語を楽しむ  
リズムカルな『論語』の言葉を声に出して味わってまいります。



歴史・文学

08 楽しい英語の歌講座 —クリスマス・ソングを英語で歌いましょう—

申込締切  
11/24

講師 酒井 藤恵 (児童学部准教授)

講座日時 金曜日(全2回) 10:30～12:00【90分】  
定員 30名  
受講料 ≪一般≫4,000円 ≪在学生≫2,000円  
持ち物 筆記用具、飲み物、室内履き

講座内容

クリスマス直前開講の本講座では、自信を持って楽しくクリスマス・ソングを歌うことを目指します。誰もがご存じの“Silent Night”(「きよこの夜」)から、ポップスで有名な“All I Want for Christmas is You”まで、歌詞の意味を深く理解しながら歌唱練習を行います。ちょっとしたコツで、より英語らしく聞こえる発音練習法を取り入れ、音に乗せていきます。ピアノ伴奏者として、ピアノ指導、合唱団伴奏、鼓笛隊指導など多方面で活躍されている清家知代先生に参加していただきます。清家先生の伴奏でソロやグループで皆様の前で歌っていただく時間も設けます。

開催日

- ①12月 8日(金)  
古典的なクリスマス・ソングからポップスのクリスマス・ソングまで、歌詞の解説と歌唱練習をします。  
○Silent Night (「きよこの夜」)、○The First Noel (「まきびと羊を」)○Joy to the World (「もるびとこぞりて」)○White Christmas (「ホワイト・クリスマス」)○Happy Xmas (War is Over) (「ハッピー・クリスマス」)等、歌詞の意味を考え、発音練習、歌唱練習を行います。
- ②12月15日(金)  
古典的なクリスマス・ソングからポップスのクリスマス・ソングまで、歌詞の解説と歌唱練習をします。希望される方には、歌唱発表していただきます。  
○We Wish a Merry Christmas (「おめでどうクリスマス」)○Jingle Bells (「ジングル・ベル」)、○The Twelve Days of Christmas (「クリスマスの12日」)、○All I Want for Christmas is You (「恋人たちのクリスマス」)、○Last Christmas (「ラスト・クリスマス」)、○Wonderful Christmastime (「ワンダフル・クリスマスタイム」)等、歌詞の意味を考え、発音練習、歌唱練習を行います。  
※○古典的なクリスマス・ソング、○ポップスのクリスマス・ソング



語学

09 大人の英語学習環境と異文化理解 —新しい学びの出会いを通して—

申込締切  
10/10

講師 ①BAE, Ahran Ellie (グローバル教育センター 特任講師)  
②五十嵐 淳子 (子ども支援学部准教授) ③木戸 直美 (外部講師)

講座日時 全3回  
①10月24日(火) ②11月29日(水)  
③12月 9日(土)  
10:00～11:30【90分】  
定員 30名  
受講料 ≪一般≫6,000円 ≪在学生≫3,000円  
持ち物 筆記用具

講座内容

この講座は3人の講師によるリレー講座として、大人になってから始める英語の学びにおいて、学習方法や異文化理解について学んでいく内容となっております。受講生の英語レベルや海外の経験等は問いませんので、楽しみながら学習したい方、キャリアアップを目指す方等、受講生の皆様の英語学習環境を踏まえ、学びに対する疑問や不安にもお答えしていきます。また、英語を通した多様な学びや異文化理解にも視点をあて、新しい学びとの出会いになるように、各講師の経験を踏まえてお伝えしていきます。

※本講座は1回ずつの受講が可能です。申込みの際、希望日を明記ください。希望日の記載がない場合は全3回の申込みといたします。受講料は 1回につき≪一般≫2,000円 ≪在学生≫1,000円となります。



BAE, Ahran Ellie



五十嵐 淳子  
(主任講師)



木戸 直美

開催日

- ①10月24日(火)  
**Communicating with Others**  
In this class, we will learn about how people from different countries communicate differently. We will discuss about how we can communicate better with people with different cultural backgrounds.  
(Ellie先生は英語のネイティブスピーカーです。英語・日本語・韓国語がご堪能ですので、安心してご受講いただけます)
- ②11月29日(水)  
**異文化理解に大切な思考について**  
異文化理解に大切な思考についてお伝えします。また、国内で異文化を感じるおすすめの場所なども紹介します。
- ③12月 9日(土)  
**異文化理解に視点をあてた新しい学びとの出会い**  
新しい学びと出会いとなった留学による異文化体験、及び国内における異文化理解について、皆さんと話し合いながら学びを深めます。

語学

10 生き生き感性アート —臨床美術入門講座—

申込締切  
9/22金

講師 保坂 遊 (子ども支援学部教授)  
 講座日時 金曜日(全3回) 10:30~12:00【90分】  
 定員 30名  
 受講料 ≪一般≫6,000円 ≪在学生≫3,000円  
 持ち物 筆記用具

講座内容

「臨床美術」を知っていますか？  
 豊かな感性と創造力を引き出す独自のアートプログラムを用いて美術創作を楽しむそのプロセスによって、認知症ケア、介護予防、保育・教育現場、また様々な子どもへの実践へとニーズが広がっているアートセラピーです。それぞれのテーマに沿って、五感で感じたことをユニークな手法によって制作しながら、個性溢れる美術表現の世界を楽しみましょう。

※本講座は1回づつの受講が可能です。申込みの際、希望日を明記ください。  
 希望日の記載がない場合は全3回の申込みといたします。  
 受講料は 1回につき≪一般≫2,000円 ≪在学生≫1,000円となります。



開催日

①10月 6日(金)  
**ラ・フランスを描く**  
 ラ・フランス独特の表面の表情や色合いを素材(紙やすり)の質感、色、触感を生かしながら表現します。



②11月10日(金)  
**木炭で描く蓮根**  
 木炭特有の柔らかな描き心地や、モノクロの濃淡による表現の美しさを体感しながら、蓮根独特の連なった形の面白さやリズムを楽しみます。



③12月15日(金)  
**色のアラベスク**  
 ドリッピングで偶然に出来た形をきっかけに、モザイクのように色を画面に散りばめて色のリズムを生み出すことを体験します。



申込締切  
1/31水

11 絵本を楽しもう! 絵本の多様性にふれる

講師 野口 隆子 (子ども支援学部教授)  
 講座日時 火曜日(全1回) 14:00~15:30【90分】  
 定員 30名  
 受講料 ≪一般≫2,000円 ≪在学生≫1,000円  
 持ち物 筆記用具、絵本1冊(可能な方)

①2月14日(水)  
**絵本の多様性、子どもの成長発達**

開催日

講座内容

皆様は今までにどんな絵本にふれてこられましたか? ロングセラーの絵本の他、毎年数多くの新しい絵本が出版されていて、社会の変化に応じた内容が盛り込まれています。絵本の特徴や基礎的な知識、絵本の理解と子どもの成長発達について学び、さらに絵本の“多様性”について考えたいと思います。絵本の世界と一緒に楽しみましょう。



12 お口の健康を目指して —歯・お口のケアが全身を守る!?—

申込締切  
10/4水

講師 久篠 奈苗 (健康科学部准教授)  
 講座日時 水曜日(全1回) 11:00~12:30【90分】  
 定員 30名  
 受講料 ≪一般≫2,000円 ≪在学生≫1,000円  
 持ち物 ハンカチまたはタオル、手鏡、筆記用具

①10月18日(水)  
**歯・お口と全身の関係、歯みがき・ケア**  
 歯・口腔の構造・疾患、歯磨きの方法・効果

開催日

講座内容

お口は、話す、食べる、呼吸する、表情をつくる働きがあり、生きていく上で重要な器官です。お口の管理は、むし歯や歯周病などの歯の病気から歯を守るためだけでなく、全身の健康にも大きな影響を与えることがわかっています。歯・お口の健康を守ることがどのような病気の予防や健康につながるのか、また、歯みがきやお口の健康管理の方法を知っていただき、生活に活かしていただきたいと思います。



**13** ころとからだにアプローチ!! 助産師による大人のためのペリネケアレッスン  
～骨盤底筋の使い方をマスターしてより美しくより健康に～

申込締切  
11/1水

講師 **五十嵐 由依子** (健康科学部助教)

講座日時 11/15(水)、12/7(木) (全2回)  
11:00～12:30【90分】

定員 女性限定15名

受講料 ≪一般≫4,000円 ≪在学生≫2,000円

持ち物 運動するため動きやすい服装・飲み物・タオル

講座内容

「骨盤底筋」「骨盤底筋運動」という言葉を一度は耳にしたことがあるのではないのでしょうか。ペリネとはフランス語で、「骨盤底筋群をふくめた会陰全体」という意味で使用されています。欧米では、「骨盤底筋は女性にとって大事な部分」という考え方が一般的で、特にフランスでは保険診療の範囲内でペリネケアを受けることができます。日本でも、骨盤底筋が弱くなることで産後や加齢に伴う尿漏れなどの症状が問題になっており、対応商品などが販売されています。ペリネケアでは通常の骨盤底筋運動の要素に加え、骨盤底筋を保護するための正しい呼吸や姿勢など簡単に日常生活に取り入れられる動作を大切にしています。ペリネケアを習慣化して、腰痛、尿漏れ、排便トラブルなどの不調を改善し、今よりも若々しく元気な心と体を手に入れる方法を一緒に学びましょう。この講座は、2回シリーズになっています。座学だけではなく、運動の実践や参加者の皆様で学びを共有していただく時間を設けています。骨盤底筋の使い方をマスターしてより美しくより健康になっていただきたいと思います。皆様のご参加をお待ちしております。

開催日

①11月15日(水)

ペリネケアレッスン ～知識編～

自分自身の骨盤底筋に目を向けてみよう!!

- ペリネケアの概要(解剖生理、骨盤底筋脆弱が及ぼす諸症状、ペリネケアの効果と根拠など)の講義。
- ペリネを意識した呼吸法や基本的動作の実践。
- グループに分かれ、講義や運動を実践しての感想や、次回までの抱負などを話し合う。

②12月 7日(木)

ペリネケアレッスン ～応用編～

より美しく健康に向けて生活の中にペリネケアを取り入れよう!!

- 1回目内容についておさらい。
- 日常生活の中に取り入れることができるペリネケアを実践。
- 最後にグループに分かれて、健康的な生活を送るための意見交換とまとめ。



**14** 自分自身の「心」と「身体」に向き合おう!  
～作業療法士・理学療法士の視点から～

申込締切  
10/13金

主任講師 **後藤 寛司** (健康科学部教授)

講師 **齊藤 展士** (健康科学部教授) **下田 信明** (健康科学部教授)

講座日時 10/27(金)・11/2(木) (全2回)

①13:00～16:00【180分】

②13:00～14:30【90分】

定員 20名

対象 医師や専門家などから運動を中止されていない方

受講料 ≪一般≫4,000円 ≪在学生≫2,000円

持ち物 第1回 筆記用具、室内履き、動きやすい服装(トレーニングウェアなど)、タオル、飲み物  
第2回 筆記用具、飲み物

講座内容

日頃から運動や趣味など様々な活動をしているからといって健康面に安心をしていませんか? 心や身体の衰えは自分自身が気付かない間に進んでいるものです。この講座では、心や身体の衰えは何が原因なのか、どのように衰えていくのか、衰えを防ぐには何をすればよいのかに関して、リハビリテーション専門職の視点から解説します。また、今の自分自身の運動機能はどのような状態なのかを測定してみましょう。この機会に自分自身の心と身体に向き合ってみませんか?

開催日

①10月27日(金)

身体と向き合う(後藤・齊藤)

運動機能の衰え、特にロコモティブシンドロームに関する医学的基礎知識や予防方法などに関して解説をします。その後、ロコモ度テストを行います。最後に、予防方法などに関連した運動を行います。

※講座では、簡単な運動や測定をします。その際、各個人の健康状態などをお聞きすることがあります。健康状態やその日の体調に応じて、それらの運動や機器を使用した測定をご遠慮して頂くことがありますので、ご承知おきください。

②11月 2日(木)

心と向き合う(下田)

認知症・老年期うつに関する医学的基礎知識、予防に関する基本的考え方・方法を解説し、その後、簡単な運動課題・認知課題の同時実践を体験します。

10月27日(金)

第1回 身体と向き合う



後藤 寛司  
(主任講師)



齊藤 展士

11月2日(木)

第2回 心と向き合う



下田 信明



**15 魅力的な体力づくり** 一日一回、家庭でできる簡単筋力トレーニング **申込締切 10/19(木)**

**講師** 岡部 拓大 (健康科学部准教授)  
**講座日時** 11月2日(木)・11月21日(火) (全2回)  
 11:00~12:40【100分】  
**定員** 30名  
**受講料** <一般>4,000円 <在学生>2,000円  
**持ち物** ジャージなど動きやすい服装(スカートはお控えください)、筆記用具

**講座内容**

人が生活する上で筋力は効率の良い動作遂行、健康で安全な生活の維持など様々な恩恵をもたらします。一方で、筋力の低下は痛みの誘発や関節の変形、日常生活の遂行障害、寿命の短縮など様々な支障を引き起こします。筋力は加齢とともに低下することが一般的ですが、栄養状態や運動など生活習慣によって左右されます。本講座では魅力的な体力づくりとして、筋力を中心に正しい知識と最新の研究の知見を織り交ぜながら、自己の状態を把握し、適した筋力トレーニングを学んでいただけたらと思います。健康的で自分らしく生きていくために筋力について深く学びましょう!

**①11月 2日(木)**  
 筋力が生活に与える影響や加齢に伴う変化など筋力について学びます。また、測定をおこない様々な自己の筋力を把握しましょう。また、器具を使わずに実施可能な筋力トレーニングを紹介いたします。

**②11月21日(火)**  
 筋力トレーニングを具体的な筋やその効果について学びながら実践します。また、筋力の再評価をおこない筋力の状態を確認し、個々の傾向に適したプログラムをアドバイスします。

開催日



**17 だしの魅力** 和食の基本は「だし」 **申込締切 9/21(木)**

**講師** 加藤 和子 (栄養学部教授)  
**講座日時** 木曜日(全2回)  
 14:00~15:30【90分】  
**定員** 30名  
**受講料** <一般>4,000円 <在学生>2,000円  
**持ち物** 筆記用具、エプロン、三角巾(バンダナでも可)、マスク

**講座内容**

和食の特徴は「だし」を用いて、旬の素材の味をいかす調理方法で、日本人の食生活の基本でしたが、食生活の多様化により、世界各国の料理が食卓に上るようになり、和食離れの傾向がみられます。しかし、海外からは和食が注目されています。日本の家庭では、かつお節、こんぶ、煮干し、干しいたけだしなどが使われてきましたが、顆粒だしが主流になっています。この講座では、和食の基本となる「だし」の食文化、だしの調理学を知り、だしを五感で味わい、それぞれのだしについて知り、味わい深さなどを学んで頂けたらと思っています。

**①10月 5日(木)**  
 「だし」の食文化  
**②10月19日(木)**  
 「だし」を五感で味わう。

開催日



**16 調理を科学の目で見てみよう!** 毎日の料理を再発見 **申込締切 1/20(土)**

**講師** 土屋 京子 (短期大学部教授)  
**講座日時** 土曜日(全2回)  
 11:00~13:00【120分】  
**定員** 30名  
**受講料** <一般>4,000円 <在学生>2,000円  
**材料費** 1,000円  
**持ち物** エプロン、三角巾、手拭きタオル、筆記用具、マスク

**講座内容**

「調理」とは、人々の食を調えるために、様々な食材を適切に処理するという意味があります。それは、色々な食品を美味しくする作業です。私たちは毎日「食」に関わっていますが、何気なくやっていることでも、それぞれ理由があり、科学的に説明することができるのです。原理がわかると失敗が少なくなるといいますし、新しい発見があるかもしれません。そこで、実際にその現象を確認するために、簡単な調理実験を試してみましょう。今回は、粉類に焦点を当てた講座とします。

**①2月 3日(土)**  
 小麦粉の調理性について  
**②2月17日(土)**  
 米粉の調理性について  
 各回とも示範で説明してから、各班に分かれて実施します。観察が済んだら、最後は試食します。

開催日



**18 からだの健康維持と改善に向けた養生法** ~中医学(漢方)の基礎を学ぼう!(part2)~ **申込締切 9/22(金)**

**講師** 吉村 吉博 (日本統合医療学園理事長・学長)  
**講座日時** 金曜日(全3回)  
 14:30~16:00【90分】  
**定員** 30名  
**受講料** <一般>6,000円 <在学生>3,000円  
**持ち物** ノート、筆記用具

**講座内容**

現代医療の治療や研究は日進月歩ですが、罹患率は益々増えており、医療費が50兆円を越えております。このような背景で中医学を見直して医療に取り入れていくことが急務です。ほとんどの疾患は、ストレス、食事の不摂生、運動不足、不規則な生活、睡眠不足などから生じます。未病のひとつである抑うつ症、不眠症、冷え症などの疾病は、西洋医学ではなかなか治療できません。前期にお話したからだの養生法や中医学(漢方薬・薬膳・気功・経穴・推拿)をベースにしてこれらの未病に対する養生法や中医学治療をお話します。

**①10月 6日(金)** 抑うつ症の養生と漢方  
 ストレスに対する精神療法、呼吸療法、漢方薬、食事療法  
**②10月13日(金)** 不眠症の養生と漢方  
 不眠に対する生活改善(体内時計)、漢方薬、食事療法  
**③10月27日(金)** 冷え症の養生と漢方  
 冷えに対する運動療法、漢方薬、薬膳、食事療法、ツボ療法

開催日



**19** 楽しく学ぶ！プログラミング  
～Scratchでゲームをつくろう～

【担当講師】 天野 美穂子 (児童学部講師)

申込締切  
**10/14**  
⊕

講座日程	10月28日(土)
時間	13:30～16:40 【90分】×(2コマ)
定員	20名
受講料	3,000円
対象	小学4・5・6年生
持ち物	筆記用具・飲み物 USBメモリ(プログラムを持ち帰りたい人のみ)



◆講座概要

Scratchを使用して、プログラミング(コンピューターを動かすために指示・命令を与えること)の基本を体験します。講義の前半ではScratchの基本操作について学び、後半ではオリジナルのゲームを作ります。また、講義の最後に自分の作ったゲームをグループに分かれて発表し合うことで、たくさんのアイデアに触れることができます。

本講座はプログラミングの初級者を対象としています。Scratch未経験の方も、安心してご参加ください！

講義 1 13:30～15:00 **Scratchの基本を学ぶ**

講義概要 Scratchの基本操作について学習する。

講義 2 15:10～16:40 **Scratchでゲームを作る**

講義概要 前半に学んだことを活かし、各自でオリジナルのゲームを作る。その後、少人数グループに分かれて自分の作品を発表し合う。



**20** 狭山市共催

体幹(腹筋・背筋)機能を知って健康増進！  
—体幹の柔軟性と筋活動の関係を知ろう—

【担当講師】 清水 順市 (健康科学部教授)

【講師】 磯 直樹 (健康科学部准教授) 岡部 拓大 (健康科学部准教授)

講座日程	10月3日(火)、10月17日(火)
時間	13:30～15:30 【120分】
定員	25名
受講料	1,000円(2回分)
対象	狭山市在住・在勤の方
持ち物	筆記用具、運動が可能な服装、運動靴をお履きください。
申込方法	9月15日(金)より受付開始。 下記狭山市役所窓口へ直接お申し込みください。

◆講座概要

体幹筋は起き上がりや姿勢維持に重要な役割を果たします。しかし、体幹筋がしっかりと収縮しているかの確認が難しいです。この講座では、解剖学的知識を基に、筋肉の収縮はどのような仕組みで起こるかを学びます。日常的に行っている運動の活動と体幹を鍛える目的の筋活動の違いを確認します。効果的な運動とは何か、そしてその方法について実習しながら修得します。



清水 順市  
(主任講師)



磯 直樹



岡部 拓大

講義 1 10月 3日(金) **体幹の構造と筋活動の仕組みを理解する**

講義概要 前半は解剖・生理学の講義をします。後半は体幹の柔軟性や運動時の筋活動を測定します。

講義 2 10月17日(火) **再測定と運動の実施。効果的な運動を学ぶ**

講義概要 前半は2回目測定をします。その後、参加者の質問に回答しながら実技を行います。

(共催講座について) 地域連携推進センターでは、狭山市と共催講座を企画しています。お申込み・お問い合わせは、下記連絡先または市報をご確認ください。

(お申込み・お問い合わせ) 狭山市教育委員会 生涯学習部スポーツ振興課  
電話：04-2946-8738 (スポーツ振興課直通)

## 講師プロフィール (50音順 あ～お)

### ■天野 美穂子 (あまの みほこ)

東京大学大学院学際情報学府博士課程単位取得満期退学。現在、児童学部講師。専門分野は、社会情報学、情報教育、社会心理学。担当は、子どもの思考とプログラミング、情報活用、メディア情報を社会を読み解く、など。

《担当講座》ジュニアサイエンススクール2023後期(19. 楽しく学ぶ！プログラミング ～Scratchでゲームをつくらう～)

### ■五十嵐 由依子 (いからし ゆいこ)

保健師・助産師・看護師の免許を取得。日本赤十字看護大学大学院修士課程修了。都内の周産期母子医療センターにて助産師としての勤務経験あり。本学では、健康科学部看護学部の母性看護学・助産学領域に所属し、母性看護学と助産学に関する講義・演習・実習を担当している。大学法人開設の助産所として産後ケア事業を実施している「かせい森の産後ケアサロン」では、スタッフとして産後の母子へケアを提供している。また、同産後ケアサロンの教室では、ペリネケアレッスンの講師を務めている。

《担当講座》公開講座(13. ころころからだにアプローチ！助産師による大人のためのペリネケアレッスン～骨盤底筋の使い方をマスターしてより美しくより健康に～)

### ■五十嵐 淳子 (いからし じゅんこ)

東京家政大学子ども支援学部子ども支援学科学科准教授、東京家政大学大学院人間生活学総合研究科 英語・英語教育専攻准教授。早稲田大学招聘研究員。早稲田大学大学院教育学研究科修士課程(実践教育学修士)、名古屋学院大学大学院外国語研究科博士後期課程修了(英語学博士)。専門分野は英語教育学、多文化理解教育学、幼児英語教育や異文化理解教育について研究しています。大学や大学院での授業は「多文化理解」「異文化コミュニケーション研究」等を担当しています。

《担当講座》公開講座(9. 大人の英語学習環境と異文化理解 ～新しい学びの出会いを通して～)

### ■磯 直樹 (いそ なおき)

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科にて博士(医学)を取得。15年間にわたり急性期から回復期・維持期の病院に勤務し身体障害領域の作業療法士に従事した。研究は基礎研究と臨床場面を繋げるトランスレーショナルリサーチを目指しており、運動イメージの効果に関する神経生理学的検討と、リハビリテーションロボットを利用した臨床での介入研究などを行っている。著書：解剖学・生理学・運動学に基づく動作分析

《担当講座》狭山市共催(20. 体幹(腹筋・背筋)機能を知って健康増進！～体幹の柔軟性と筋活動の関係を知ろう～)

### ■岩崎 雅美 (いわさき まさみ)

東京家政大学子ども支援学部子ども支援学科学科准教授、社会福祉士、介護支援専門員。講義では、「社会福祉概論」「子どもとソーシャルワーク」「子育て支援」を担当。社会的活動としては、「入園まち・ひと・しごと有識者会議」「飯能市男女共同参画審議会」、かながわ福祉人材研修センター主催「福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程中堅職員コース」「チームリーダーキャリアパス研修(保育分野)」「新任民生委員・児童委員研修」等に携わっている。著書に『保育・教育ネオシリーズ8社会福祉援助技術』同文書院 共著、『社会福祉援助技術』光生館 共著 他がある。

《担当講座》Tokyo Kasei塾 2023 保育者編(4. 対人援助の鍵を握る ～保育士の聴く力と観察力の上を目指すコミュニケーションスキル研修～)

### ■打越 竜也 (うちこし たつや)

大東文化大学大学院博士課程後期満期退学後、同大学の生涯学習講座講師として『論語』講座を担当。その他、埼玉県内の公民館、公開講座などでも『論語』講座を担当。また放送大学非常勤講師。論語講師として今年で22年目となる。一方で、大学受験予備校の河合塾で漢文講師としても活動中。

《担当講座》公開講座(7. 生きた論語を学ぼう ～中国の名言を楽しむ～)

### ■岡部 拓大 (おかべ たくひろ)

長崎大学大学院医学系研究科にて博士(医学)を取得。身体障害領域の作業療法士として、10年以上臨床業務に従事。研究は①中高年者における心身機能が日常生活に及ぼす影響、②視線と運動の協調性について調査・実験をおこなっており、人の生活を科学的に検証し、早期の健康維持につながる研究をおこなっている。今後も地域に根差した調査・疫学研究をおこない、介護予防や地域の活性化、地域住民の生活の質の向上につなげたい。著書：解剖学・生理学・運動学に基づく動作分析。リハビリテーション管理学(共著)

《担当講座》公開講座(15. 魅力的な体づくり ～一日一回、家庭でできる簡単筋力トレーニング～)

狭山市共催(20. 体幹(腹筋・背筋)機能を知って健康増進！～体幹の柔軟性と筋活動の関係を知ろう～)

### ■小櫃 智子 (おびつ ともこ)

東京家政大学大学院家政学研究科児童学専攻卒業。現在、子ども支援学部子ども支援学科学科教授。専門は保育学・幼児教育学。研究課題は保育者の専門性及び保育者養成教育に関する研究。子どもたちが安心して健やかに成長していける場として保育現場が機能していくために、保育を担う保育者の養成・育成が重要と考え、保育の専門性とは何か、保育者の専門性とは何かを探索しつつ、保育者養成の核となる実習教育のあり方をテーマに研究に取り組む。また、保育現場とともに質の高い保育を目指して、保育者の成長を支える研修等に力を入れている。主な社会活動として練馬区子ども子育て会議副会長(平成29年～現在) 北区保育所園内研究研修講師(平成27年～)、板橋区保育所公開保育研修講師(令和元年)、主任保育士研修講師、実習指導者研修講師、他

《担当講座》Tokyo Kasei塾 2023 保育者編(1. 保育の質を高める自己評価 ～楽しく手こたえのある保育実践のために～)

## 講師プロフィール (50音順 か～し)

### ■加藤 和子 (かとう かずこ)

東京家政大学栄養学部栄養学科学科教授。調理実験の魅力にひかれ、助手を経て現在に至る。調理学、調理科学実験、調理学実習などを担当。日常生活の中で常に疑問を持ち、科学的に要領よくおいしい食べ物を作り、楽しく笑顔のある食卓づくりを目指している。

《担当講座》公開講座(17. だしの魅力 ～和食の基本は「だし」～)

### ■木戸 直美 (きど なおみ)

日本女子体育大学大学院スポーツ科学研究科スポーツ科学専攻(スポーツ科学修士)修了。静岡福祉大学子ども学部子ども学科学専攻、早稲田大学招聘研究員(早稲田大学教師教育研究所)。専門分野は、健康教育、子育て支援、多文化理解教育。多文化理解に着目した包括的な健康教育について研究している。

《担当講座》公開講座(9. 大人の英語学習環境と異文化理解 ～新しい学びの出会いを通して～)

### ■久篠 奈苗 (くしの ななえ)

広島大学医学部保健学卒業、長崎大学歯学部卒業、久留米大学大学院医学研究科修了(医学博士)。現在、健康科学部リハビリテーション学科学科准教授。専門分野は、障害者歯科、歯科・口腔外科、産業保健。担当は、摂食嚥下機能学、他。作業療法士と歯科医師の経験を生かして、口腔を通じた健康増進の指導を行っている。

《担当講座》公開講座(12. お口の健康を目指して ～歯・お口のケアが全身を守る!?～)

### ■後藤 寛司 (ごとう ひろし)

平成11年、北里大学医療衛生学部を卒業し、理学療法士の国家資格を取得。その後、北里大学大学院医療系研究科(博士課程)を修了し、博士(医学)を取得。理学療法士としては、一般総合病院や訪問看護ステーションなどのリハビリテーション部門にて非常勤職員として勤務。豊橋創造大学を経て、平成30年より東京家政大学健康科学部(教授)に就任。専門分野は、バイオメカニクスや老年学を中心に、ヒトの動作分析や地域在住者への運動介入に関する研究に従事。

《担当講座》公開講座(14. 自分自身の「心」と「身体」に向き合おう！～作業療法士・理学療法士の視点から～)

### ■齋藤 展士 (さいとう ひろし)

北海道大学大学院医学研究科にて博士号取得(医学)。現在、東京家政大学健康科学部教授。リハビリテーション科学、神経科学を専門とし、脳と運動・姿勢の関係について探求している。担当は理学療法評価学、運動療法学、運動学演習など。運動制御と運動学習に関する研究、バランス障害に対する理学療法に関する研究などニューロサイエンスやバイオメカニクス分野を中心に臨床への還元を目指した研究に携わる。

《担当講座》公開講座(14. 自分自身の「心」と「身体」に向き合おう！～作業療法士・理学療法士の視点から～)

### ■酒井 藤恵 (さかい ふじえ)

東京家政大学児童学部初等教育学科学科准教授。東京都立中学校、私立中学高等学校、私立短期大学等の勤務を経た後に、東京家政大学に着任。中・高現場の英語教授経験を生かして、英語の4技能習得や、英語科教育法などの科目を担当する。歌やコミュニケーションを授業に多く取り入れ、楽しく効果的な授業を目指す。現在では、主として、小学校の英語教育に関する開発や研究を実施している。文科省中学校英語検定教科書One World著者、英語検定面接委員。

《担当講座》公開講座(8. 楽しい英語の歌講座 ～クリスマス・ソングを英語で歌いましょう～)

### ■佐藤 吉朗 (さとう よしお)

東京大学大学院博士課程修了。現在、東京家政大学栄養学部教授。授業科目は食品衛生学、食品衛生学実験、食品学概論、化学実験。専門分野は農芸化学(食品衛生学、生物有機化学)。研究課題は食品のオフフレーバーの分析化学的研究、食品の香気成分の食品における役割について。主な社会的活動として、一般社団法人オフフレーバー研究会(会長)、公益社団法人日本食品衛生学会(学会活性会員)、公益社団法人日本食品化学工学会(評議員)。

《担当講座》Tokyo Kasei塾 2023 食品編(6. 食の安全性について考える ～オフフレーバーを中心に考える～)

### ■清水 順市 (しみず じゅんいち)

広島大学大学院医学系研究科にて博士(医学)を取得。国立大学の保健学科および公立大学の新設に関わる。研究領域：①脳機能および自律神経系を神経生理学的視点から探求。②視覚障害児の運動発達と促進方法の追求。③脱着しやすいオムツの開発(企業との共同研究)。日常生活行為が身体や脳に与える影響を電気生理学的な測定法で解明し、効果的な生活行為のあり方や方法を見出す。著書：地域包括ケアシステムにおけるPT・OTの役割。

《担当講座》狭山市共催(20. 体幹(腹筋・背筋)機能を知って健康増進！～体幹の柔軟性と筋活動の関係を知ろう～)

### ■下田 信明 (しもだ のぶあき)

作業療法士、博士(保健医療学)。7年間の病院勤務後、2つめの大学勤務を経て、現在、東京家政大学健康科学部リハビリテーション学科学科教授。脳卒中上肢機能・高次脳機能障害や認知症への作業療法、および在宅ケア・地域リハビリテーションを専門とする。手の心的回転課題における応答時間および脳活動に関する研究を中心として研究活動を行っている。主な社会的活動として、日本在宅ケア学会理事、日本在宅ケア教育研究センター理事。著書には「リハビリテーション基礎評価学、ADL(共に羊土社)」

《担当講座》公開講座(14. 自分自身の「心」と「身体」に向き合おう！～作業療法士・理学療法士の視点から～)

## 講師プロフィール (50音順 ち～わ)

### ■千葉 弘明 (ちば ひろあき)

保育士養成校の教員として20年が経ちました。現在は東京家政大学子ども支援学部子ども支援学科に所属し、主に保育実習指導(施設)、子ども家庭福祉、社会的養護概論を担当しています。質の高い保育士養成を目指した効果的な施設実習の教授法、保育士における保育倫理の捉え方や倫理綱領の活用方法などを研究しています。これからの研究課題としてはチルドレンファースト(子ども最善の利益)を目指した施設支援について取り組みたいと思っています。

〈担当講座〉Tokyo Kasei塾 2023 保育者編 (3. 保育における子どもの権利擁護)

### ■土屋 京子 (つちや きょうこ)

東京家政大学家政学部栄養学科卒業。放送大学大学院文化科学研究科修了。助手、講師、准教授を経て、現在の教授に至る。調理科学を専門にしている。本学では、調理学、調理科学実験、調理学実習(基礎・応用)、食生活教育演習、フードコーディネート論等を担当している。主な著書に「新版 調理 - 実習と基礎理論 -」「健康を考えた調理科学実験」「調理科学実験」「新版 調理学」「調理の科学 - 基礎から実践まで -」「伝え継ぐ日本の家庭料理」「サンチャイルド・ビッグサイエンス さとうのへんしん」「栄養素ヒーロー図鑑」等がある。

〈担当講座〉公開講座 (16. 調理を科学の目で見てみよう! - 毎日の料理を再発見 -)

### ■野口 隆子 (のぐち たかこ)

現在、東京家政大学子ども支援学部子ども支援学科教授。お茶の水女子大学大学院を経て白梅学園大学子ども学研究科博士課程修了。博士(子ども学)。専門は、保育学、発達心理学。主な社会活動として公益財団法人日本教材文化研究財団研究協力者、狭山市総合計画審議会委員、OMEF日本委員会理事。著書には「乳幼児の保育・教育」(単著、放送大学教育振興会)、「保育内容言葉」(共編著、光生館)、「絵本の魅力 その編集・実践・研究」(共著、フレーベル館)などがある。

〈担当講座〉公開講座 (11. 絵本の魅力を楽しもう! 絵本の多様性にふれる)

### ■藤井 建夫 (ふじい たてお)

京都大学大学院農学研究科博士課程修了、京都大学農学部助手、水産庁東海区水産研究所微生物研究室長、東京水産大学・東京海洋大学教授、山脇学園短期大学教授、東京家政大学特任教授、日本食品衛生学会会長などを経て、現在、東京家政大学大学院客員教授、東京海洋大学名誉教授。専門分野: 食品微生物学(腐敗、発酵、食中毒、微生物制御)。主な社会活動: 日本水産学会、日本食品衛生学会および日本食品微生物学会各名誉会員。「ガッテン!」、「ホンマでっか?! TV」、「林修の今でしょ! 講座」、「羽鳥慎一モーニングショー」、「たけしのニッポンのミカタ!」、「この差って何ですか?」など数多くのメディアに出演。

〈担当講座〉Tokyo Kasei塾 2023 食品編 (5. 食品衛生・発酵食品についての誤解の数々)

### ■BAE, Ahran Ellie (べ・アラン・エリー)

国際基督教大学大学院比較文化研究科超学域文化専攻博士前期課程・立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科比較組織ネットワーク学専攻博士後期課程。東京家政大学では、グローバル教育センターで、英語や韓国語等を担当。専門分野は日韓関係史やCLIL(内容言語統合型学習)について研究している。

〈担当講座〉公開講座 (9. 大人の英語学習環境と異文化理解 - 新しい学びの出会いを通して -)

### ■保坂 遊 (ほさか ゆう)

東京家政大学子ども支援学部子ども支援学科教授 臨床美術士1級 彫刻家 臨床美術学会/日本臨床美術協会理事。大学で彫刻を学び、大学院では社会福祉学を学ぶ。幼児の造形表現教育に携わりながら、臨床美術の普及のため、沖縄県、宮城県での活動を経て、2014年より本学子ども学部(2023年4月子ども支援学部へ名称変更)に着任。科研費「多職種協働による芸術保育を主軸とした日常保育実践モデルの開発」、「発達支援プログラムとしての美術表現活動の確立へ向けた脳内ネットワークの解析」等の研究を推進し、美術が教育-福祉-医療に果たせる役割をテーマとして探求している。

〈担当講座〉公開講座 (10. 生き生き感性アート - 臨床美術入門講座 -)

### ■吉村 吉博 (よしむら よしひろ)

星薬科大学大学院博士課程修了(薬学博士)。JICA専門家としてビルマ国家製薬開発センター、アメリカ合衆国疾病対策センター(CDC)にて研究。星薬科大学助教授、日本薬科大学漢方薬学科教授を経て日本統合医療学園理事長・学長に至る。現在、東京農業大学非常勤講師、星薬科大学客員教授、漢方吉村薬局・漢方健康堂の顧問、学校薬剤師を兼任

〈担当講座〉公開講座 (18. からだの健康維持と改善に向けた養生法 ~中医学(漢方)の基礎を学ぼう!(Part2)~)

### ■和田 明人 (わだ あきひと)

初任から短期大学で14年間、前任の大学では17年間、そして昨年の春からは東京家政大学の教員(子ども支援学部教授)として、これまで保育者養成教育に携わって参りました。現在、高齢者介護施設を運営する社会福祉法人と、保育所を運営する社会福祉法人のそれぞれの理事長職を務めております。保育現場と保育者養成校の実働を協働にするための方略を模索中です。

〈担当講座〉Tokyo Kasei塾 2023 保育者編 (2. 職員の資質向上・人材育成 ~育ち合い高め合う職場づくり)

お願い

講座をお申し込みの前に必ず、目を通してください。

## 受講のご案内

受講のご案内・申込方法	23~27
よくあるご質問 Q&A	28~29
講座風景の様子	30~33
学園が設置する学校・学部・学科等構成	34
狭山キャンパスマップ	35
交通のご案内	36
受講申込書 (FAX専用用紙・ハガキ) 講座風景	37~39

メールでも申し込みが可能です。  
(詳細はP. 27参照)

### ❖受講資格

- ◆年齢・性別は問いません。どなたでも受講できます。
- ◆講座により、受講条件がついている講座がありますので、各講座のご案内をご覧ください。

### ❖定員

- ◆定員となり次第締切りとなります。講座によっては抽選にての対応となる場合もありますので、ホームページの各講座の案内頁をご確認ください。

### ❖受講キャンセルについて

- ◆受付完了後のキャンセルの際は必ずご連絡をお願いします。申込完了後のキャンセル・変更に伴う、受講料・教材費の返金は、基本的に応じません。  
ただし、開講前ややむをえない事情と判断された場合は、  
返金手数料（1,000円）  
事務手数料（300円）  
を除いた金額を返金いたします。講座開講日当日のキャンセルは、受講料・教材費等の返金はいたしませんのでご了承ください。

### ❖キャンセルが発生した場合について

- ◆定員を超えた講座に関しては、先着順にて講座の前日までにお電話にてご連絡いたします。  
講座によっては、再度抽選を行いご連絡する場合があります。  
※申込書のお電話番号は、日中連絡のつく電話番号をご記入ください。

### ❖開講中止について

- ◆受講者が一定数に満たない場合、講座を中止することがあります。  
やむをえない事情により講座が中止となった場合、受講料を返金いたします。  
返金は銀行振込になります。  
なお、当該年度内に返金手続きに必要な書類をご提出いただけない場合は、返金の権利を放棄したものとみなします。

### ❖受講料について

- ◆後日（講座2週間前頃）、「開講案内・専用払込票（コンビニ専用）」を郵送いたします。専用払込票を使って、コンビニエンスストアにて、支払期日を厳守の上お振込みください。  
また、受講料とは別に、事務手数料として300円を別途頂戴いたしますので、ご了承ください。  
なお、銀行・郵便局でのお振込み、当センター窓口での現金での受講料のお支払いは原則できません。

### ❖休講について

- ◆講師の都合及び事故・災害・病気等のやむをえない事情により、休講になることがあります。  
その際、当初の日時を変更・あるいは講師を変更して補講を実施する場合があります。  
補講の日程については講師が決めますので、予めご了承ください。  
休講の連絡は、申込時にご記入いただいた電話番号にご連絡します。不明な際は、地域連携推進センターまでお問い合わせください。（業務時間外は対応できませんのでご了承ください）

### ❖受講上の注意

- ◆**駐車場はありませんので、お車でのご来校はご遠慮ください。**
- ◆教室内での食事・喫煙はご遠慮ください。  
※水分補給のための飲み物は可能です。
- ◆講座中は、携帯電話の電源をお切りになるか、マナーモードに設定してください。
- ◆他の受講生の迷惑となるような行為、また、講義の進行を妨げるような行為があった場合は、受講をお断りする場合があります。
- ◆教室内では、許可なく録音・録画・撮影することはできません。
- ◆講座中、広報用に写真撮影をさせていただきます。ご了承ください。
- ◆親子プログラム対象者以外のお子様との同伴の受講は、ご遠慮ください。
- ◆当面、講座前後の学生食堂、図書館などの利用はお控えください。

### ❖受講特典

- ◆受講案内のパンフレットを、毎年お送りいたします。

### ❖個人情報について

- ◆個人情報は公開講座以外の目的には使用いたしません。

## 1 受講申し込み

巻末の「受講申込書」に必要事項をご記入の上、**FAXまたはハガキ**で、お申し込みください。

ハガキでお申し込みの場合は、申込締切日必着となりますので、余裕をもって投函してください。

**メールでもお申し込み可能です。**  
(詳細はP.27参照)

**★申込締切は原則、各講座開始日の約2週間前**

- 日数調整のため、締切日が前後する場合もありますのでご了承ください。
- 各講座のタイトルの右横に、申込締切日を表記。この日が、開講有無の最終決定日となります。

**\*お電話でのお申し込みは受付ておりません。**

- ドメイン設定をされている方はドメイン拒否を解除していただかないと案内メールが届かない場合があります。お手数ですが、ドメイン解除設定をお願いします。

## 2 申し込み結果専用払込票郵送(コンビニ専用)

### \*開講決定の場合

「受講票」と「専用払込票(コンビニ専用)」を各講座申込締切後(講座2週間前頃)に郵送します。

### \*受講希望者が定員を超えた場合

講座によっては、「キャンセル待ち」として、先着順とし、メールまたはお電話にて連絡します。

- 「キャンセルが発生した場合」講座の前日までにお電話にて連絡します。
- 「講座の前日までにキャンセルが発生しない場合」連絡はいたしませんのでご了承ください。

### \*講座申込締切日の時点で、申込者数が一定数に達しない場合

中止決定の通知を郵送します。

## 3 受講料徴収講座開講

\* 講座期間中は、「受講票」をご持参ください。正門入構の際、ご提示ください。

\* 受付の後、指定の教室にお入りください。

教室は、前の授業で使用している場合があります。

教室への入室は、**原則として30分前とさせていただきます。**

**★受講料については、お送りする専用払込票(コンビニ専用)にて、記載されている期日までに、お支払いをお願いします。**

※一部講座では、当日受付にて現金徴収場合があります。

## メールでの申し込み方法

次の事項を明記の上、メールの件名を「公開講座申し込み」として、下記申込専用E-mailアドレスへ送信してください。

- ①受講講座名
- ②住所
- ③氏名(ふりがな)
- ④性別
- ⑤電話番号/携帯番号
- ⑥E-mailアドレス
- ⑦生年月日(年齢)
- ⑧職業
- ⑨受講経験の有無
- ⑩講座は何でお知りになったかを記入

※⑤の連絡先は、必ず連絡のつく番号を記入ください。

申込専用《E-mail》アドレス

chiikioubo@tokyo-kasei.ac.jp



## お問い合わせ先

東京家政大学 ヒューマンライフ支援機構  
地域連携推進センター

住 所 〒350-1398 埼玉県狭山市稲荷山2-15-1

T E L 04-2955-6959

F A X 04-2955-6929

受付時間 平 日 9:00～17:00

土曜日 9:00～12:00

E-mail chiiki@tokyo-kasei.ac.jp

U R L <https://www.tokyo-kasei.ac.jp/society/commulic/index.html>



みなさまより特に多く寄せられましたご質問にお答えします。

### Q1 電話での受講申し込みはできますか？

- A** | 電話でのお申し込みは受け付けておりません。  
巻末にある受講申込書ハガキ（パンフレット裏面）・FAX専用用紙（P. 37）  
または、専用（E-mail）アドレス（P. 27）にてお申し込みください。

### Q2 申し込みをしたいが、巻末にある申込用紙を既に 使ってしまった。どうしたらよいでしょうか？

- A** | 専用の申込書でなくても大丈夫です。官製ハガキ、または、別紙に必要事項  
（P. 27のメールでのお申し込み方法入力事項①～⑩を参照）をご記入頂き  
お申し込みください。

### Q3 女子大ですが男性も受講できますか？

- A** | 性別・年齢に関係なくどなたでも受講できます。ただし、講座により受講条  
件が付いている講座がありますので、各講座のご案内をご覧ください。

### Q4 定員オーバーの場合、「キャンセル待ち」で 申し込みできますか？

- A** | 講座によっては、キャンセル待ちでのお申し込みが可能です。その場合、キャン  
セルが発生した場合は、先着順にご連絡いたします。

### Q5 教室には何分前に入室できますか？

- A** | 原則として講座開始の30分前より入室可能です。（教室は、大学の授業等で  
使用しているため、ご協力をお願いします。）講座によっては、入室可能時間  
が変わる場合がございます。その場合は受付の案内に従ってください。

### Q6 早めに来た場合の待機場所、控え室はありますか？

- A** | 大学の授業等で控え室の確保は難しいため、ラウンジ等をご利用ください。

### Q7 欠席の連絡はした方がよいでしょうか？

- A** | 特には欠席連絡の必要はありません。

### Q8 講座を欠席した場合、その日の資料はもらうことができますか？

- A** | 次回の講座の時に配布いたします。ただし、最終回については、センターま  
でご連絡の上お越しください。（郵送等でのお渡しは行っておりません。）

### Q9 講師・受講生の連絡先を教えてくださいませんか？

- A** | 「個人情報の保護・管理」のため、ご本人の承諾なしに公表することは一切  
できませんのでご了承ください。

### Q10 子どもと同伴で受講できますか？

- A** | 親子プログラム対象者以外のお子様同伴の受講はご遠慮いただいております。

### Q11 住所の変更等は届け出る必要はありますか？

- A** | 必要です。住所・氏名等に変更が生じた場合は、センターまでご連絡ください。

### Q12 センターから送られてくる講座の資料案内は停止できますか？

- A** | できます。希望される場合は、センターまでご連絡ください。

### Q13 車で通うことはできますか？

- A** | 駐車場がございませんので、車でのご来校はご遠慮ください。公共交通機関  
をご利用ください。（P. 36参照） ※やむを得ず車でご来校された場合でも、  
基本的には入構はできませんのでご承知おきください。ご理解・ご協力願  
いいたします。

## Tokyo Kasei塾 2022 (食品編) 風景



チルド食品の品質管理の  
落とし穴



アルコールを利用した  
食品の保存性向上

## Tokyo Kasei塾 2022 (保育者編) 風景



保育の質の向上を図る園内研修のあり方



主体性保育とは



保育におけるICT活用のあり方を考える



ドキュメンテーションの活用法

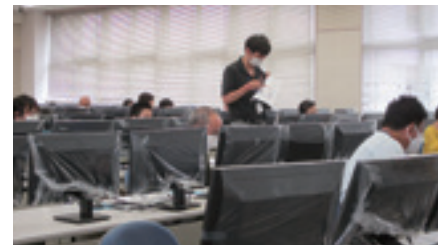
## ジュニアサイエンススクール2022風景



おもしろサイクロデキストリン実験



「調理」を科学の目で見ながら、再発見！



プログラミングを体験してみよう



楽しく学ぶ！プログラミング  
～Scratchでゲームをつくろう～

## 《TJUP》他大学連携事業風景



県西部大学連携リレー公開講座 お口は健康の入り口



夏休み子どもスポーツ体験教室



コロナ禍の学生生活 振り返り！ピンチをチャンスに！座談会2022  
—悩み・工夫・これから…みんなで語り合おう!!—





## 共催講座・研修会風景



体幹を鍛えて健康増進！



小学校外国語活動集中研修会



理科観察実験実技研修会



保育者研修会

## 子ども大学さやま・いるま風景

狭山市・入間市の教育委員会と実行委員会を組織し、「子ども大学さやま・いるま」を毎年開校。

### 第11期（令和4年度）の様子



第1日【生き方学】「ふるさと学」  
「Let's Try! タグラグビー！」  
～みんなで活躍、  
チームプレイを体験しよう!!～



第2日【生き方学】  
「すきなもののコレクション」  
～すきなもの、気に入っているものを  
箱の中に詰め込もう!～



第2日【生き方学】  
「看護のお仕事、学んでみよう！」  
～赤ちゃんの身体の音を知ろう&  
お世話の体験～



第2日 昼食は学食体験!!  
「自分の好きなメニューを選ぼう！」  
わくわく!どきどき!  
お楽しみ!



第3日【はてな学】【生き方学】  
「多文化理解ってどんなこと？」  
—工作を通して様々な視点をもつ  
大切さについて体験してみよう!—

※お問い合わせ・お申し込みは各学校からの  
お知らせをご覧ください。



# 学校法人 渡辺学園

学園が設置する学校・学部・学科等構成

## 大学院

人間生活学  
総合研究科

- 博士後期課程
  - 人間生活学専攻
  - 児童学児童教育学専攻
  - 健康栄養学専攻
- 修士課程
  - 造形学専攻
  - 英語・英語教育研究専攻
  - 臨床心理学専攻
  - 教育福祉学専攻

## 東京家政大学

家政学部

- 服飾美術学科
- 環境教育学科
- 造形表現学科

栄養学部

- 栄養学科
- 管理栄養学科

児童学部

- 児童学専攻
- 育児支援専攻

人文学部

- 英語コミュニケーション学科
- 心理カウンセリング学科
- 教育福祉学科

健康科学部

- 看護学科
- リハビリテーション学科

子ども支援学部

- 子ども支援学科

## 東京家政大学短期大学部

- 保育科
- 栄養科

## 東京家政大学附属女子高等学校

## 東京家政大学附属女子中学校

## 幼稚園型認定こども園 東京家政大学附属みどりヶ丘幼稚園

## 東京家政大学ナースリールーム(事業所内保育所)

## 東京家政大学かせい森のおうち

## 東京家政大学かせい森の放課後等デイサービス

## 児童発達支援事業所 わかくさ



# 狭山キャンパスマップ



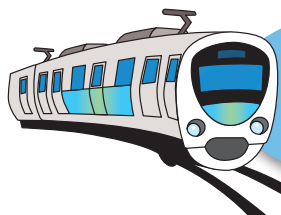
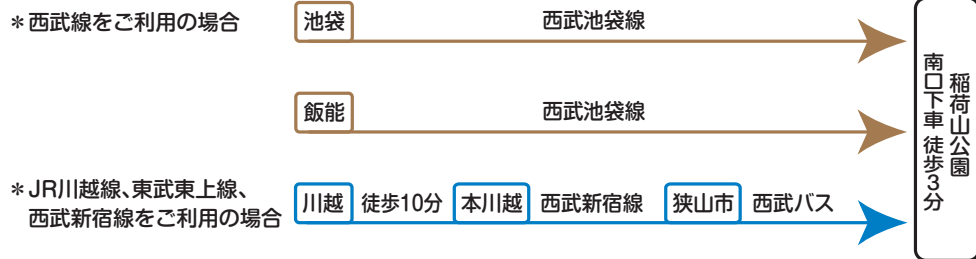
# 交通のご案内 ~当大学へのアクセス~

## ACCESS



西武池袋線  
稲荷山公園駅  
南口下車 徒歩3分

お車でのご来校は  
ご遠慮ください。



駐車場がございませんので、  
車での来校はご遠慮ください。  
公共交通機関をご利用ください。



ご協力をお願いいたします。

受付番号

# FAX専用用紙

※お申し込みの前に、P23~27の「受講のご案内・申込方法等」を必ずご確認ください。

- 駐車場はありませんので、お車でのご来校は、ご遠慮ください。
- 講座決定後のキャンセルの場合は、材料費が伴う講座については、材料費を徴収させていただきます。
- 講座開講日当日のキャンセルの場合は、受講料・教材費の返金はいたしません。
- 申込締切日厳守をお願いします。

以上の内容を了承の上、公開講座の受講を  
下記の通り申し込みます。

←ご確認ください、必ずチェックを入れてください。

講座番号	希望講座名
ご住所	〒
お名前	(フリガナ) 男・女
電話番号	携帯 ( ) 自宅 ( ) ※必ずご記入ください。
E-mail	
生年月日	(大・昭・平) 年 月 日 ( 歳)
ご職業	1. 会社員 2. 主婦 3. パート(派遣) 4. 学生 5. 無職 6. その他( )
◆講座は何でお知りになりましたか。☑印を付けてください。	
<input type="checkbox"/> 東京家政大学からの案内 (パンフレット) <input type="checkbox"/> 市役所・公民館などの公共施設にあったパンフレット <input type="checkbox"/> ポスター・チラシ <input type="checkbox"/> 東京家政大学のホームページ <input type="checkbox"/> 市報 <input type="checkbox"/> 知人・友人の紹介 <input type="checkbox"/> その他具体的に ( )	
公開講座の受講状況	1. 今回、初めてセンターの公開講座を受講する。 2. 受講経験がある。 ※以前に受講された講座名をご記入ください。 { }

ミシン線から切り離してご利用ください

記入不要です。

# FAX専用用紙

※お申し込みの前に、P23～27の「受講のご案内・申込方法等」を必ずご確認ください。

## FAX番号

# 04-2955-6929

※表裏を間違えて送信されないようご注意ください。



東京家政大学  
ヒューマンライフ支援機構  
地域連携推進センター

## 講座風景



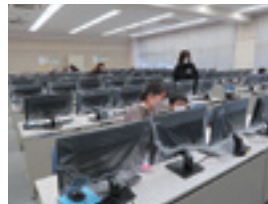
[TJUP] 東西部大学連携リレー公開講座



<狭山市・入間市・TJUP共催>  
子どもスポーツ体験教室



[TJUP] コロナ禍の学生生活 振り返り!  
ピンチをチャンスに! 座談会2022



ジュニアサイエンススクール2022

ミシン線から切り離して使用ください

# 受講申込書

受付番号

※お申し込みの前に、P23～27の「受講のご案内・申込方法等」を必ずご確認ください。

記入不要です。

- 駐車場はありませんので、お車でのご来校は、ご遠慮ください。
- 講座決定後のキャンセルの場合は、材料費が伴う講座については、材料費を徴収させていただきます。
- 講座開講日当日のキャンセルの場合は、受講料・教材費の返金はいたしません。
- 申込締切日必着でお願いします。

以上の内容を了承の上、公開講座の受講を下記の通り申し込みます。

←ご確認の上、必ずチェックを入れてください。

講座番号	希望講座名	
ご住所	〒	
お名前	(フリガナ) 男・女	
電話番号	携帯 ( )	自宅 ( )
E-mail		
生年月日	(大・昭・平) 年 月 日 ( 歳)	
ご職業	1. 会社員 2. 主婦 3. パート(派遣) 4. 学生 5. 無職 6. その他( )	
◆講座は何でお知りになりましたか。☑印を付けてください。	<input type="checkbox"/> 東京家政大学からの案内 (パンフレット) <input type="checkbox"/> 市役所・公民館などの公共施設にあったパンフレット <input type="checkbox"/> ポスター・チラシ <input type="checkbox"/> 東京家政大学のホームページ <input type="checkbox"/> 市報 <input type="checkbox"/> 知人・友人の紹介 <input type="checkbox"/> その他具体的に ( )	
公開講座の受講状況	1. 今回、初めてセンターの公開講座を受講する。 2. 受講経験がある。 ※以前に受講された講座名をご記入ください。	

ミシン線から切り離して使用ください

ミシン線から切り離してご使用ください

## — 個人情報取扱いについて —

本申込書にていただいた個人情報は、個人情報保護法及び関連法令に基づき適正に管理、保護し、目的以外の利用や第三者への情報提供は行いません。また、個人情報についての訂正・削除等を希望される場合は東京家政大学地域連携推進センターまでお申し出ください。

郵便はがき

# 講座風景



Tokyo Kasei塾 2022 (保育者編)



Tokyo Kasei塾 2022 (保育者編)



体幹を鍛えて健康増進!



体幹を鍛えて健康増進!

ミシン線から切り離してご使用ください

3 5 0 1 3 9 8

埼玉県狭山市稲荷山 2-15-1

(受取人)

東京家政大学狭山校舎

ヒューマンライフ支援機構 地域連携推進センター

公開講座受付係 行

63円切手をお貼りください



ミシン線から切り離してご使用ください



東京家政大学  
ヒューマンライフ支援機構  
地域連携推進センター

住 所：〒350-1398 埼玉県狭山市稲荷山2-15-1

T E L：04 (2955) 6959 F A X：04 (2955) 6929

E-mail：chiiki@tokyo-kasei.ac.jp

受付時間：平日9:00～17:00 土曜9:00～12:00

U R L：https://www.tokyo-kasei.ac.jp/society/commulic/index.html